

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	経済学研究科	一 般 外国人留学生	専門科目 (経営・会計学に関する問題)

経営・会計学に関する問題

問

下記の3問中1問を選択し、解答用紙に答えを記入しなさい。その際、解答する問題の番号を必ず明記すること。

1. 日本の大会社には監査役設置会社、監査等委員会設置、指名委員会等設置会社の3種類があり、どれを選択するかは任意である。その中でも、2014年の改正会社法によって選択が可能となった、アメリカ型企業統治モデルである指名委員会等設置会社に移行する日本企業はごく少数にとどまっている。まず、指名委員会等設置会社とは何かを概説し、なぜ指名委員会等設置会社が日本の大企業の間で普及しないのか、その理由を説明しなさい。
2. 人種や文化、言語、宗教など様々な隔たりが存在する海外に設立された海外子会社の従業員を、有効かつ効率よくマネジメントするためにはどのような方策が有効か、海外子会社の社長の立場から論じなさい。
3. A社とB社の経営成績を比較する際、減価償却に関してA社は定額法、B社は定率法をそれぞれ採用しているならば、どのような点に注意すべきか説明しなさい。なお、減価償却の方法以外の条件で、A社とB社の間に差は存在しない。